

製品名: MAD1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86394**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:83 kDa; Observed MW:83 kDa

抗原情報

遺伝子名	MAD1
別名	MAD1; PIG9; TP53I9; TXBP181
遺伝子ID	8379
SwissProt ID	Q9Y6D9
免疫原	ヒトMAD1の組み換えタンパク質

背景

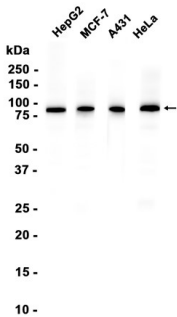
MAD1L1は、有糸分裂紡錘体形成チェックポイントの構成要素であり、中期板においてすべての染色体が適切に整列するまで、後期

の開始を阻止する。MAD1L1 はホモ二量体として機能し、MAD2L1 と相互作用する。MAD1L1 は細胞周期制御と腫瘍抑制に関与している可能性がある。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2015 年 1 月]

研究分野

-

画像データ



MAD1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HepG2、MCF-7、A431、HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。